

平成25年度「子ども霞が関見学デー」 出展報告

NICTは、2013年8月7・8日に総務省が主催する「子ども霞が関見学デー」に参加しました。これは、霞が関の府省庁などが連携して、各府省庁などの業務説明や省内見学などを行うことにより、親子のふれあいを深め、子どもたちが夏休みに広く社会を知る体験活動の機会とするとともに、あわせて府省庁などの施策に対する理解の増進を図ることを目的に実施されているものです。

NICTは、「最新のサイバー攻撃分析技術を見てみよう!」と題して、インシデント分析センターnicterの可視化エンジンを出展しました。nicterは、サイバー空間で発生する様々なセキュリティ上の脅威を観測分析し、その状況を表示するものです。やや難しい展示にもかかわらず、興味深そうにサイバー攻撃の様子を見つめる子どもたちが多く、当ブースは連日大盛況となり、NICTの研究開発に対する理解を深めていただくことができたイベントとなりました。



NICTブースの様子

Awards

◆ 受賞者紹介 ◆

受賞者 ● 井上 振一郎 (いのうえ しんいちろう)

未来ICT研究所 ナノICT研究室 主任研究員

◎受賞日: 2013/4/1

◎受賞名: 応用物理学会春季学術講演会
Poster Award

◎受賞内容: 応用物理学会春季学術講演会において、「EOポリマー/Si融合型フォトニック結晶スローライト光変調器の動作実証」の題目で発表した内容が、応用物理学の発展に貢献しうる極めて優れた研究成果であると認められたため

◎団体名: 公益社団法人 応用物理学会

◎受賞のコメント:

本賞は、応用物理学会において今年から創設され、年齢制限を設けず、応用物理学の発展に貢献する優れた研究成果(ポスター講演総数の概ね2%以内)を表彰するもので、記念すべき第1回で受賞したことを大変光榮に思います。有機/シリコン融合型スローライトEO変調器を開発し、従来の1/1,000の素子サイズ、ニオブ酸リチウム(LN)の10倍以上の性能に相当する光変調器の動作実証に初めて成功した報告が高く評価されました。本研究をご支援頂いた関係各位に深く感謝いたします。



受賞者 ● 成瀬 誠 (なるせまこと)

光ネットワーク研究所 フォトニックネットワークシステム研究室 主任研究員

共同受賞者: 豎 直也(東京大学)
大津 元一(東京大学)

◎受賞日: 2013/4/25

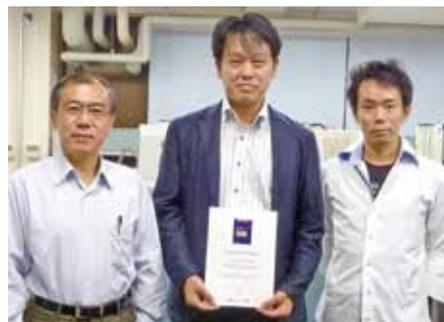
◎受賞名: Journal of Optics,
"Highlights of 2012" collection

◎受賞内容: IOP Publishingが発行する学術雑誌"Journal of Optics"にて2012年に発表した論文が評価されたため

◎団体名: IOP Publishing

◎受賞のコメント:

このたびは同誌14巻pp. 094002 1-13に掲載された論文"Optical security based on near-field processes at the nanoscale"が2012年の年間ハイライトという名誉に預かり関係各位に深く御礼申し上げます。近接場光を用いた情報システムという新規な内容が、伝統ある「光学」分野において高く評価されたことに著者一同大変喜んでいるとともに身を引締めたいと感じております。



左から大津元一、成瀬誠、豎直也